

志賀原子力発電所 1号機の定期検査終了について

平成11年8月20日
北陸電力株式会社

志賀原子力発電所 1号機（沸騰水型、定格出力 54万キロワット）は、平成 11年 4月 29日から第 5 回定期検査を実施してまいりましたが、本日 15時、通商産業省による総合負荷性能検査に合格し、定期検査を終了いたしました。

以 上

1 . 定期検査のための期間

平成 1 1 年 4 月 2 9 日から平成 1 1 年 8 月 2 0 日まで 1 1 4 日間

- ・ 発電停止 : 平成 1 1 年 4 月 2 9 日
- ・ 発電開始 : 平成 1 1 年 7 月 2 7 日
- ・ 総合負荷性能検査 : 平成 1 1 年 8 月 2 0 日

2 . 定期検査を実施した主な設備

- (1) 原子炉本体 : 原子炉圧力容器、炉内構造物、燃料の点検
- (2) 原子炉冷却系統設備 : 主蒸気系、給水系などの配管類、熱交換器、ポンプ、弁類の点検
- (3) 計測制御系統設備 : 冷却材圧力、流量計測装置などの計測制御系統設備の点検、校正
- (4) 燃料設備 : 燃料取替装置の点検
- (5) 放射線管理設備 : モニタリング設備などの放射線管理計測装置の点検
- (6) 廃棄設備 : 放射性廃棄物処理設備、固体廃棄物貯蔵庫の点検
- (7) 原子炉格納施設 : 原子炉建屋、原子炉格納容器の気密試験
- (8) 非常用予備発電装置 : 非常用ディーゼル発電設備等の点検
- (9) 蒸気タ - ビン : タービン本体の開放点検、主要弁類の分解点検、補機類の点検
- (10) 電気設備 : 発電機、変圧器等の点検

検査の結果、次の事項を除きいずれも異常がないことを確認しております。

- ・ 非常用ディーゼル発電設備 B 号機クランク軸にひびが認められましたが、健全性を確認した新品と交換しました。

3 . 定期検査期間を利用して実施した主な工事等

(1) 出力領域計測装置検出器取替

計測制御系統設備の核計測装置のうち出力領域計測装置の検出器集合体（全数 2 0 体、検出器個数 8 0 個）6 体を取り替え、性能維持を図りました。

(2) 制御棒駆動機構取替

制御棒駆動機構 8 9 体のうち分解点検を行う 1 3 体について、同一設計の予備品と取り替え、点検作業の効率化を図りました。

(3) 燃料の一部取替

原子炉内の全燃料（368体）のうち、92体を新燃料に取り替えました。

(4) 原子炉冷却材再循環ポンプ部品の改良

再循環ポンプ（B）の分解点検にあわせて、ポンプの一部の部品（ケ-シングカバ-等）を最新技術を取り入れた改良品に取替えました。

(5) アクシデント・マネジメント対策

アクシデント・マネジメント対策のうち、次のものを実施しました。

a. 原子炉停止機能の強化

現状のスクラム（制御棒の緊急挿入）機能のバックアップとして、新たに設ける信号系により、原子炉冷却材再循環ポンプを停止し原子炉出力を急減させるとともに、同信号により作動する制御棒挿入回路を追加しました。

b. 原子炉および格納容器への注水機能の強化

非常用炉心冷却系（ECCS）等のバックアップとして、復水補給水系および消火系からの注水を可能とする機能を追加しました。また、原子炉内が高圧の場合でも原子炉を自動的に減圧し、低圧のECCSポンプからの注水を促進する機能を追加しました。

以 上